



担当課：人づくり・県民生活部  
文化振興課世界遺産室  
直通：092-643-3162  
内線：2844  
担当：日永田

## 【新設】世界遺産ガイダンス施設 海の道むなかた館に 最先端技術を活用した国宝レプリカ・古墳のジオラマができました！

- 世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群のガイダンス施設である海の道むなかた館に、本遺産群の主要な価値である「古代祭祀の変遷」と「古代東アジアとの対外交流」を解説する展示を新設しました。
- 最先端の技術を活用した精巧な沖ノ島出土の奉獻品のレプリカや、古墳群の築造当時の姿を再現したジオラマを展示します。
- 古代の鏡や金製指輪を当時の姿に復元したレプリカを活用した体験を通して、本遺産群の価値をわかりやすく解説、その魅力を伝えます。

### 【新設展示内容】

1 沖ノ島の奉獻品(レプリカ)を見ながら、古代の祭祀・交流を理解しよう！



三角縁神獸鏡



金製指輪



金銅製龍頭



奈良三彩小壺

2 復元された当時の鏡・指輪を実際にさわってみよう！

鏡はどのように映るのでしょうか？

指輪はどのくらいの大きさなのでしょう？

古代の人々に尊ばれた鏡・指輪を実際に見て、触れる

ことができます。※体験は、新型コロナウイルス感染状況に鑑みながら行います。



金製指輪(復元)



三角縁神獸鏡(復元)

3 かつての新原・奴山古墳群の姿を見てみよう！

航空測量を元に作成した3D データとこれまでの発掘調査成果に基づき、築造された当時の地形と古墳の姿をジオラマで再現しました。旧入り海に臨む丘陵上に、様々な形をした古墳が累々と並ぶ姿は圧巻です。

### 【展示場所】

世界遺産ガイダンス施設海の道むなかた館(常設展示)

住所：〒811-3504 福岡県宗像市深田588

TEL：0940-62-2600



新原・奴山古墳群(ジオラマ)